

# 一次救命処置（心肺蘇生法）

- ・倒れている、動かない。
- ・全身、一部が震えている。
- ・出血伴って動かない。
- ・その他



安全の確認



意識の確認



（意識なし）



声出し確認

近くの人に協力



呼吸の確保

（死線期呼吸  
身の震え（全身、一部）  
昏睡。いびきなど。）



胸骨圧迫  
（人工呼吸）



救急車到着

（状況を説明。隊員からの質問に答える。）

<メモ>

- ・AEDは停まった心臓を動かすものではなく心臓の震えを止めるためものです。（死線期呼吸）
- ・小児15歳以下、乳幼児1歳以下

- 路上や工場等か周囲の状況を確認する。
- 近くに危険物があるか、落下物の恐れはないか。
- 近くに他の子供がいないか、区別されているか。
- 自分の安全の確保最重要
- その他

- 大きく声かけをする。  
「大丈夫、どうしたの、聞こえますか、〇〇さん等」
- 肩をたたき、安全なところをたたく。
- 子供の場合、足の裏をたたく。
- その他

- 助けて！！人が倒れています。  
何回も、手振り、身振りで
- 誰もいない時119番で通信指令を受ける。
- Aさん119へ、BさんAED持ってきて。

- 呼吸の確認、腹部、胸の動きをみます。

- 胸の中心、みぞおち上。強くし成人5cm、子供胸の厚さの1/3。速く1分間100～150回。絶え間なく、中断最小限（10秒以内）。圧迫回数30回をくりかえす。人工呼吸は30回の後、鼻をつまみながら2回息を送る。そして又30回圧迫のくりかえし。
- 救急隊が来るまでくりかえす。人工呼吸は、あごを引き、気道確保重要。普通呼吸の出現まで。

- 子供の時、圧迫は中指人差し指、3cmくらいの強さで、人工呼吸は口対口鼻で。息を2回入れ、又圧迫30回、1分で100～120回のくりかえす。

※AEDは別項にあります。

フレンドキッズ保育園

〒320-0833 栃木県宇都宮市不動前5丁目2番8号

TEL028-614-2355